



受付日：平成23年5月9日
受付番号：HP11-KT028

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成23年6月17日

東京都港区芝5-3-7
徳栄ビル本館4階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 加藤 義雄

1. 接合金物名称	「スモールコーナーⅡ床合板仕様」
2. 試験依頼者	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	耐力壁の取り付け柱の仕口(中柱型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「スモールコーナーⅡ床合板仕様」 材質：SGHC (JIS G 3302*1) 寸法：28mm×47mm×27mm(外形寸法) 板厚t=2.3mm ビス用孔 柱側：2-φ6.5mm、横架材側：2-φ6.5mm 表面処理：Z27</p> <p>2) 接合具</p> <p>柱側：「木ねじTBA-45」2本 材質：SWCH22A(JIS G 3507-2*2) 寸法：φ5.3mm, L=43mm 表面処理：Ep-Fe/Zn5/CM2 C (JIS H 8610*3及び8625*4)</p> <p>横架材側：「木ねじTB-76」2本 材質：SWCH22A(JIS G 3507-2*2) 寸法：φ5.3mm, L=43mm 表面処理：ダクロタイズド処理</p> <p>3) 軸組材料</p> <p>柱：105mm×105mm×600mm スギ 無等級製材 含水率：10.0～11.0% 絶乾密度：0.36～0.44g/cm³</p> <p>横架材(土台)：105mm×105mm×1000mm スギ 無等級製材 含水率：9.0～11.0% 絶乾密度：0.37～0.40g/cm³</p> <p>合板：105mm×75mm×30mm 針葉樹 構造用合板 含水率：9.5% 絶乾密度：0.50～0.52g/cm³</p> <p>*1 JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 *2 JIS G 3507-2 冷間圧造用炭素鋼-第2部:線 *3 JIS H 8610*3及び8625 電気亜鉛めっき及び電気カドミウムめっき上のクロメート皮膜</p>
6. 試験条件等	試験体の固定：柱芯より横架材両木口側に400mmの位置で角座金(40mm×40mm t=4.5mm)及び固定用ボルトM12により緊結した。(締付トルク管理値：20N・m)
7. 試験結果	短期基準接合耐力 4.3 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター：神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24
9. 試験実施日	平成23年5月11日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 上杉 義則 道場 信義 千葉 博 加川 啓介

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。